

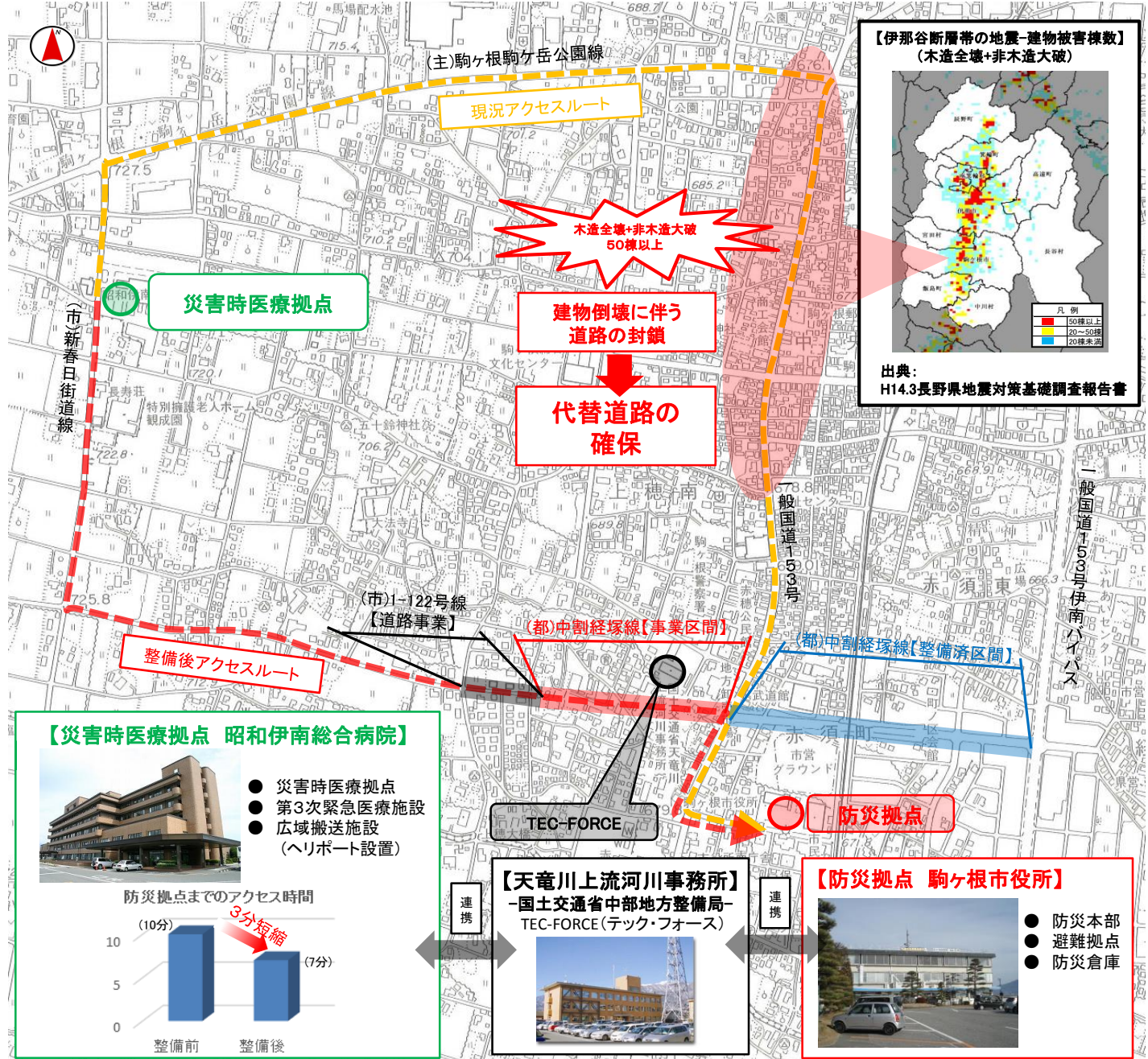
街路事業(都)中割経塚線

災害時の交通ネットワーク形成による安心・安全なまちづくり



(1) 防災機能の向上

● (都) 中割経塚線が整備されることにより、災害時医療拠点と防災拠点を結ぶアクセスルートが確保され、災害時における交通ネットワークが形成されることによる防災機能の向上が図られる。



(2) 周辺道路の混雑緩和

- (都) 中割経塚線と国道153号伊南BPとの交差点の北側は長野県移動性・安全性向上検討委員会により主要渋滞区間に特定されている。
- (都) 中割経塚線が整備されることにより、国道153号伊南BPや国道153号、(市) 上穂本線等の周辺道路の混雑緩和が期待できる。

【民間プローブデータ(平日7:00)】

